

1. 観光ビジョン策定の目的

少子高齢化による人口減少の進展、急速なデジタル技術の普及、度重なる大規模な自然災害の発生、感染症の世界的流行といった大きな時代のうねりの中、観光の在り方も大きな転換期を迎えています。これら時代の変化に対応し、持続可能な「観光」の在り方について、基本となる方向性を町民や各種団体と共有すると共に、今後の観光施策に反映させるべく、「日野町観光ビジョン」を策定します。

2. 観光ビジョン実施期間

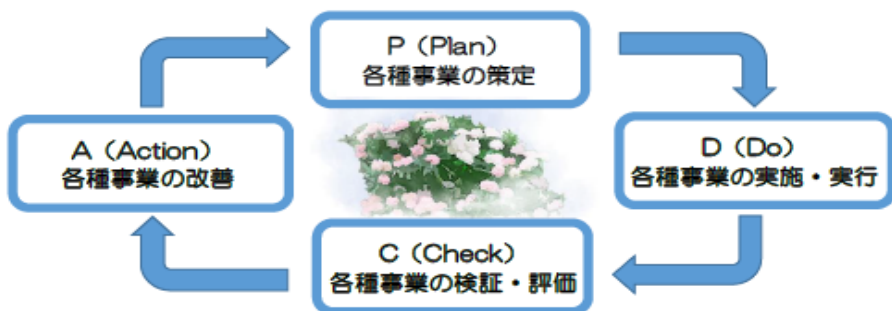
観光ビジョンの計画期間は令和7年度までの2年間とし、数値目標や実施計画などは当該期間としますが、時代の変化に合わせ柔軟に対応しながら、必要かつ状況に応じて観光ビジョンの内容も見直すものとします。

2023年度 (令和5年度)	2024年度 (令和6年度)	2025年度 (令和7年度)	2026年度 (令和8年度)	2027年度 (令和9年度)
第6次日野町総合計画				
日野町くらし安心ひとづくり総合戦略			次期総合戦略	
日野町観光ビジョン			次期ビジョン	
日野町各種計画				
各種事業		文化財保存活用地域計画		
各種事業		各種事業		各種事業

3. 観光ビジョンの推進に向けて

本ビジョンにおいては、当町のこれまでの観光に関する課題に加え、時代の変化に対する観光ニーズを捉えながら、日野に住む人、日野に縁のある人、日野の歴史文化など、まち全体を「日野のたから」として町の観光重点施策に活かすことを目指します。

観光ビジョンの推進に向け、関係課の相互の連携・調整を図りながら、早期に実施する各種事業計画(Plan)に基づき、実施・実行(Do)を行い、進捗状況を検証・評価(Check)し、目指すべき方向性に改善(Action)を行います。



4. 当町の現状

日野町は、滋賀県の南東部、鈴鹿山麓に位置し、町の花である「ほんしゃくなげ」が咲き誇る、無限の大地が育んだ自然環境に恵まれた町です。古くは、飛鳥時代、百済の文化が持ち込まれ、室町時代には蒲生氏の城下町として歴史の表舞台に登場し、町の繁栄の基礎を築きました。江戸時代に入り、漆器や合葉の行商から発展した日野商人は近江商人の一つとして地位を確立し、全国各地に商圏を伸ばす近江日野商人として名をとどろかせました。

このように、日野町には歴史や趣のあるまちなみ、自然や文化が町のあちこちに色濃く残っていて、観光分野に活かされています。一方で、ドイツの田園風景や巨大アスレチックを体験できるエリアもあり、両方が程よいバランスで楽しめるという特徴があります。

これら多彩な観光資源を活かすには、個別の資源をPRするだけでなく、有機的な繋がりをストーリーとして例示するなどの工夫が必要です。しかしながら、地域公共交通の利便性や受け入れる宿泊施設が少なく、通過型の観光地であることは否めません。

(万人)

観光入込客数の推移	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
滋賀県	5,404	3,641	3,704	4,555
日野町	74	40	46	50

5. 日野町の観光資源

日野町の主な観光資源は、下表のとおり系統別に分類することができます。

歴史資源	馬見岡綿向神社、中野城跡(日野城跡)、信楽院、商家の町並み、正明寺、金剛定寺、西明寺、熊野神社、鬼室神社、佐久良城跡、日枝神社、鎌掛城跡、蒲生氏郷公、近江日野商人 他
伝統文化・行事等	日野祭、南山王祭、北山王祭、火振り祭り、近江中山の芋競べ祭り、熊野神社お祈り弓引き神事、棧敷窓アート、ひなまつり紀行 他
自然・花等	綿向山(綿向山麓の接触変質地帯・樹氷)、熊野のヒダリマキガヤ、鎌掛谷ホンシャクナゲ群落、鎌掛の屏風岩、別所高師小僧、日野川ダム(桜)、日野ダリア園(牡丹、芍薬、ダリア) 正法寺(藤)、雲迎寺(さつき)、西大路コスモス畑 他
観光関連施設等	近江日野商人館、近江日野商人ふるさと館、日野まちかど感応館、畜産技術振興センター、滋賀農業公園ブルーメの丘、グリム冒険の森、日野駅、日野駅鉄道ミュージアム 他
特産・食等	近江日野牛、近江日野米、日野菜、北山茶、丁稚ようかん、毬まんじゅう、鯛そうめん、丁字麩、かきもち、日野椀、酒ケーキ、ヒノブルーイングクラフトビール、天然鹿肉詰 他
その他	バウムクーヘン作り、草木染め体験、石窯オープン体験、アルプスジム、近江日野田舎体験 民泊、日野ゴルフ倶楽部、蒲生ゴルフ倶楽部、近江ヒルズゴルフ倶楽部、レンタサイクル 他

6. 目指す姿とコンセプト

(1) 目指す姿

町民自らが日野のたからに誇りを持ち、その魅力を楽しみながら、賑わいとおもてなしの心で来訪者を迎える町

(2) コンセプト

町の豊かな自然や歴史文化遺産等を活用した観光や田舎体験での誘客を進め、ウィズコロナ・アフターコロナの新しい生活様式を視野に入れ、ご当地品のブランド化を図り、日野でしか得られない満足感を高めることと、まちの祭礼行事、イベントやプロジェクトに様々な形で参加できる幅広い層を対象とした関係人口の創出に取り組むことで、町の活力を高めます。

7. 目標指標の設定

本ビジョンでは、新型コロナウイルス感染症による影響前の状況に戻しつつ、次に掲げる数値目標を掲げ、目標達成に向け重点戦略および基本戦略を推進します。

目標指標	新型コロナウイルス感染症影響前 令和元年	現状値 令和4年	最終目標値 令和7年
日野町観光入込客数	740,100 人	506,863 人	740,000 人
日野観光協会 ホームページアクセス数	89,271 件	114,278 件	120,000 件

8. 重点戦略

これまでの町の現状や観光資源を踏まえ、特に優先度を上げて注力すべき重点戦略を掲げ、より実効性のある施策を展開し、観光地としての日野町を目指します。

重点戦略① 誘客宣伝の推進と受入体制の整備

「日野のたから」を観光資源として活かした魅力ある事業展開と、時代の変化に対応した情報手段を効果的に活用した町の魅力発信により、新たな観光誘客と関係人口の増加に向けて取り組みます。

また、観光客を町ぐるみで受け入れる風土づくりや宿泊施設の誘致に取り組めます。

重点戦略② 地域資源を活用した観光振興

町の自然や歴史、そこに息づく文化や暮らし等の地域資源を活かした魅力ある体験プログラムの創出に取り組めます。豊かな自然や歴史的な町並みなど町民が観光地として認識していない、当たり前すぎて気づかない魅力がたくさんあることから、まずは町民が楽しめる、週末を過ごしたくなるような観光地となるよう、町民に向けた魅力の発信を強化します。

9. 基本戦略

戦略	事業内容	優先度
魅力ある観光地づくり		
人気コンテンツの充実	花の町日野の観光の充実	
	歴史・文化等の学びを取入れた観光の充実	高
	田舎体験を通じた都市農村交流の充実	高
集客コンテンツの充実	エコツーリズム等の自然を活かした観光の充実	
	スポーツや健康、子育てと関連した観光の充実	
	町内外の人が楽しめるイベントの強化	高
新たな観光商品づくり	時代に即した新たな観光コンテンツの造成	高
	日野町らしいお土産品や特産品づくり	
	日野町ならではの食の充実	
受入体制の整備促進		
受入体制の充実	観光案内機能の充実	高
	案内看板やトイレ等、観光客が過ごしやすい施設整備と町内周遊促進	
	町ぐるみで受け入れる風土づくりや宿泊施設の誘致、支援の充実	
観光人材の育成	観光業従事者をはじめとした、町民全体のホスピタリティの向上	高
	意欲ある観光関連事業者等への支援	高
観光情報発信の強化		
観光地としてのイメージ戦略	観光地としての町内外へのイメージづくり	高
	映画やCM等のロケ地、アニメ舞台の誘致	
観光情報の発信	多様な媒体の特性を活かした情報発信の強化	高
	メディアへの情報提供や連携体制の確立	
広域化や国際化に対応した観光の促進		
県内観光連携	甲賀市や東近江市等、近隣市町と連携した観光ルートの確立	高
インバウンドへの対応	外国語表記や外国語対応等の環境整備	

10. 観光施策が地域に与える影響

- (1) 交流・関係人口の増加
- (2) 地域の賑わい
- (3) 地域の活性化
- (4) 地域の魅力向上



観光施策に取り組むことは、単に観光産業の振興を図るのみにとどまらず、地域の活性化に大きな影響を与えることを念頭に置かなければなりません。観光の振興により「交流人口の増加」によって地域が賑わいます。「地域の賑わい」は人的・経済的な面での「地域の活性化」を呼び、活気のある地域は外部から見たときに魅力的に映ります。「地域の魅力向上」は新たな誘客を呼び起こし、更なる「交流・関係人口の増加」を生み出します。

こうした地域活性化のためのスパイラルを通じて、町民の町への愛着と誇りを高めます。

